

沈黙の女／ロウフィールド館の惨劇 (1995)

LA CEREMONIE
A JUDGMENT IN STONEメディア 映画
ジャンル ミステリー
製作国 フランス
色彩 Color
時間 111分
初公開日 1996/10/25
公開情報 大映

【解説】

フランスの名匠C・シャブロールが、ミステリーの女王ルース・レンデルの小説をもとに映画化したミステリー作品。カトリーヌは、工場主の夫ジョルジュ、ジョルジュの先妻の娘ミリング、そして高校生の息子ジルと快適な館に住み、自らもギャラリーのオーナーを務める理想的な現代女性。そんなある冬の朝、彼女は新しい家政婦ソフィーを迎えに駅へと赴いた。仕事ぶりは完璧で、その上真面目で善良そうなソフィーに一家は満足するが……。一種の被害者の立場に自らを追い込んで幻想を紡いでゆく登場人物たち、一貫した冷静な視点、殺人の裏に隠された見えない動機へとジワジワと迫ってゆく演出、息詰まる緊張感等、ヒッチコックへの傾倒が色濃く出ているミステリーの秀作。

【クレジット】

監督	クロード・シャブロール	Claude Chabrol
製作	マラン・カルミツ	Marin Karmitz
原作	ルース・レンデル	Ruth Rendell
脚本	クロード・シャブロール	Claude Chabrol
	カロリーヌ・エリアシェフ	Caroline Eliacheff
撮影	ベルナール・ジツェルマン	Bernard Zitzermann
音楽	マチュー・シャブロール	Matthieu Chabrol
出演	イザベル・ユペール	Isabelle Huppert
	サンドリーヌ・ボネール	Sandrine Bonnaire
	ジャクリーン・ピセット	Jacqueline Bisset
	ヴィルジニー・ルドワイヤン	Virginie Ledoyen
	ジャン＝ピエール・カッセル	Jean-Pierre Cassel